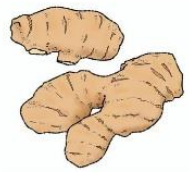
全農 JA全農いばらき

営農 News

令和 5 年 6 月 20 日　第 3054 号

ショウガの病害虫防除対策について



ショウガは高温多湿の環境を好み、乾燥には弱い作物ですが、排水の悪い圃場では、根部の肥大が劣って腐敗も多くなります。このため、**排水性に優れ、保水力のある肥沃な圃場が栽培に適します。**

ショウガ栽培において**特に重要な病害は、根茎腐敗病**です。この病気は、前作の罹病した残渣が越冬して土壌伝染する他、感染した種ショウガを圃場に植え付けることで発生します。さらに、雨で圃場が浸冠水した場合に多発生し、感染株が拡大します。

防除対策として、**①感染していない健全な種ショウガの使用、②発病圃場の土壌消毒、③圃場排水性の改善や高畦栽培、④発病株の早期発見に努め、早めの除去、⑤生育中に有効薬剤の予防散布や発病初期の防除徹底**などが必要になります。生育中の防除対策として、下記の表１を参考に、**梅雨期などは特に防除の徹底に努めてください。**その他、病害では紋枯病、白星病、軟腐病などが発生することがあります。

害虫では**アワノメイガなど**の幼虫が茎内に食入して萎れや芯枯れを生じ、多発すると株が枯死するので問題となります。アワノメイガの幼虫は６月頃より発生し、食入した茎の穴から鋸くず状の虫糞を出すのが特徴です。**被害は７月後半頃から目立ってきます**ので、早期発見と防除の励行が重要になります。その他では、ハスモンヨトウやネコブセンチュウなどが寄生することがあり、ハスモンヨトウは８月後半頃より発生し、高温少雨の年に多発生する傾向があります。

表１　ショウガ根茎腐敗病の主な防除薬剤　（令和５年６月 20 日現在）

薬　剤　名	使用量または希釈倍率	使用時期　／　使用回数	分類
オラクル顆粒水和剤	2,000 倍（1～3 ℓ/㎡　土壌灌注） または 3,000 倍（3ℓ/㎡　土壌灌注）	生育期但し収穫 3 日前まで／ 3 回以内	21
プレビクールＮ液剤	400～600 倍（3ℓ/㎡　土壌灌注）	生育期　収穫 30 日前まで／ 5 回以内	28
ユニフォーム粒剤	18 kg/10a（生育期土壌表面散布 または定植前作条土壌混和）	収穫 30 日前まで／ 3 回以内	11 と 4
ランマンフロアブル	500～1,000 倍（2～3ℓ/㎡　土壌灌注） または 500 倍（1～3ℓ/㎡　土壌灌注）	生育期但し収穫 30 日前まで／ 3 回以内	21
オーソサイド水和剤 80	塊茎重量の 2%を塊茎粉衣	植付前　／ 1 回	M4

注）表１および２の分類欄には FRAC、表３には IRAC コードを記載しました。同一分類（コード）は作用点が同じなので、連用は避けてください。

表２　ショウガ紋枯病、白星病、軟腐病の主な防除薬剤　（令和５年６月 20 日現在）

対象病害			薬　剤　名	希釈倍率	使用時期　／　使用回数	分類
紋枯病	白星病	軟腐病				
		○※	Ｚボルドー	500～1,000 倍	－　／　－	M1
	○		トリフミン水和剤	1,000 倍	収穫前日まで／ 5 回以内	3
	○		オーソサイド水和剤 80	600 倍	収穫 3 日前まで／ 2 回以内	M4
○			モンカットフロアブル 40	2,000 倍	収穫 3 日前まで／ 5 回以内	7
○	○		ダコニール 1000	1,000 倍	収穫 14 日前まで／ 5 回以内	M5
○			バリダシン液剤 5	800 倍	収穫 14 日前まで／ 4 回以内	U18

※：野菜類での登録

表３　ショウガのアワノメイガ、ハスモンヨトウの主な防除薬剤　（令和５年６月 20 日現在）

対象害虫		薬　剤　名	希釈倍率	使用時期　／　使用回数	分類
アワノメイガ	ハスモンヨトウ				
○	○	アクセルフロアブル	1,000～2,000 倍	収穫前日まで／ 3 回以内	22Ｂ
	○	コテツフロアブル	2,000 倍	収穫前日まで／ 2 回以内	13
○		スカウトフロアブル	1,500 倍	収穫前日まで／ 5 回以内	3Ａ
○		デミリン水和剤	1,000 倍	収穫前日まで／ 3 回以内	15
	○	プレオフロアブル	1,000 倍	収穫前日まで／ 2 回以内	un
○	○	フェニックス顆粒水和剤	2,000～4,000 倍	収穫前日まで／ 2 回以内	28
	○	ロムダンフロアブル	2,000 倍	収穫前日まで／ 3 回以内	18
○	○	トルネードエースＤＦ	2,000 倍	収穫 7 日前まで／ 3 回以内	22Ａ
○		パダンＳＧ水溶剤	1,500 倍	収穫 7 日前まで／ 5 回以内	14

■ 農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。

■ 営農 News はＪＡ全農いばらきホームページでもご覧になれます。

農機営農支援部　営農支援課　　電話：029-291-1012　FAX：029-291-1040